

# よしかわ通信

E-mail kyudaiji@aqua.ocn.ne.jp

りん どう



## 凛 道

盛夏の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素はひとかたならぬ御指導を賜り、厚く御礼申し上げます。

7月15日の台風4号では、各地で大きな被害がありましたが、高萩市でも大雨のため、床上、床下浸水の被害があり、自主的に避難された方もありました。河川の整備が不十分であるために、大雨になると溢れ出し、その度に被害を受ける地域があります。今回、一般質問した中江川でもそうですが、周辺住民の立場になって、何らかの改善がなされるよう迅速に対応していかなければなりません。

今後とも、私なりに最善の努力を尽くしてまいりたいと思っております。皆様方の御理解と今後の御協力および、御意見、御指導、御要望をよろしくお願い申し上げます。



発行

高萩市議会議員

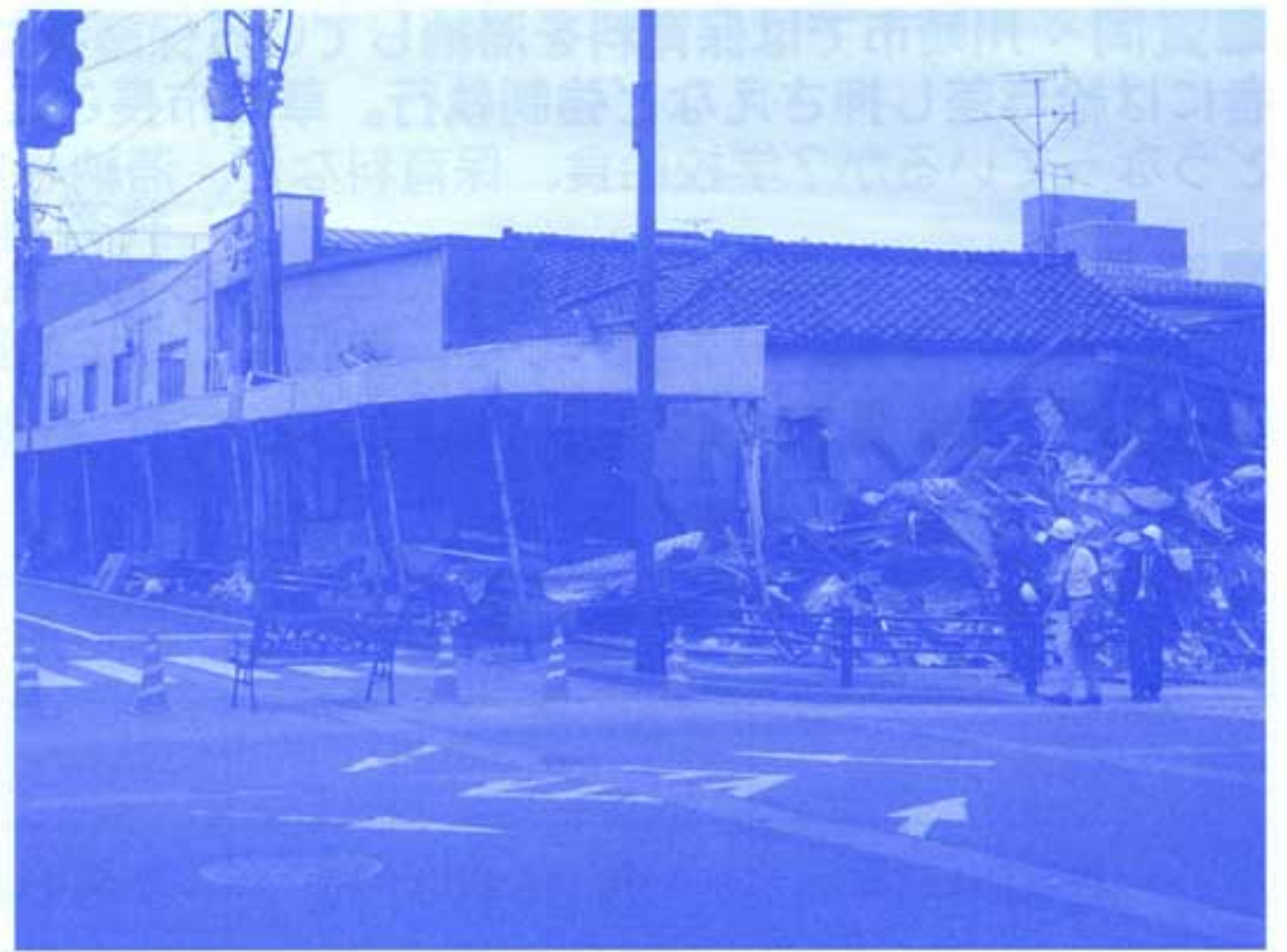
よしかわ どう りゅう  
**吉川道隆**

高萩市安良川686

TEL 0293-24-0833

FAX 0293-22-3340

## 新潟県中越沖地震 被災地復興ボランティア



去る7月25日、地震被害のあった柏崎市を訪問し、復興ボランティアに参加してまいりました。比較的、古い家屋が多いため、倒壊したり、傾いていたりと多くの場所が見られ、被害の大きさを改めて感じました。私は、一日かけて、赤紙、黄色紙の張ってある倒壊家屋を再調査し、現状と持ち主の意向を確認して、ボランティアセンターに報告する仕事をしました。水は断水になっており、復旧までしばらくかかりそうです。

新潟県としては3年前にも地震にあっており、今回2度目の災害となるが、いざそうなった場合に、いろいろな面での対応をしなければならず、当該市の職員一人ひとりの災害時に対する危機管理の重要性を強く感じました。高萩市も、先日の台風4号の被害にも見られるように、市としての対応をもっと見直していくべきではないでしょうか。また、後方支援として、各地で行なわれている義援金の窓口において、少しでも皆様の御協力をお願いしたいと思います。よろしくお願い致します。



# 平成 19 年 6 月議会一般質問

## ■行財政改革について

### 1、滞納問題について

平成 18 年 9 月に高萩市国保税収納対策緊急プランが出され、19 年 6 月付けで高萩市市税徴収率向上プランが出されている。昨年のプランの成果はどうだったか。悪質滞納者の車を差し押さえるために準備したタイヤロックが、税務課にまだ梱包したまま大事にしまってあったが、飾っておくために購入したわけではない、**本当に実施する気があるのか！？**と質問した。

先日、行政視察で訪問した北海道の根室市では、滞納者に対して、赤紙、黄紙等を貼り、差し押さえをする勧告、警告をし、それでも滞納したものに対しては実際に差し押さえをしたところ、平成 9 年まで徴収率最下位だったのが、平成 15 年には道内で一位になった。納税指導に行った先では、必ず、たとえ 1000 円でも、2000 円でも確実に徴収してくるそうである。

■市長答弁：4 月から税務課内において、納税推進係の新設、職員の増員など組織強化を図るとともに、プランを策定した。積極的に徴収業務を展開し、厳格な滞納処分により、差し押さえ、公売等を行い、徴収率の向上に努めていきたい。

■市民生活部長答弁：平成 16 年 4 月に保険税係を設置した結果、現年度分の収納率が、平成 16 年度 82.82% 17 年度 88.18%、18 年度 89.14% と、3 年連続で増えている。その結果、国から入ってくる普通調整交付金が平成 17 年度に減額されていた 2161 万円のうち、半分の 1080 万円が減額解除となり、交付された。差し押さえは、平成 18 年度実績として、不動産等を 7 件実施している。

### ＜市営住宅の賃貸料の滞納＞

■質問：根室市では 1 年滞納した場合、保証人との話し合いの後、強制退去させるが、高萩市の対応は？

■答弁：6 ヶ月以上かつ 15 万円以上の滞納者に対して、法的措置に入る。高額滞納者に滞納家賃の納入と住宅の明け渡しを求める訴えを行う。その取り組み実施後、年々滞納額が減少している。

### ＜給食費・保育料の滞納＞

■質問：川崎市では保育料を滞納している保護者に対して市長自ら面接して督促し、面談を拒否する保護者には給与差し押さえなど強制執行。草間市長ここまでできますか？給食費については学校単位の対応はどうなっているか？学校給食、保育料など、滞納したまま卒業、卒園したものに対してはどうなるのか？

■市長答弁：川崎市長には会ったことがある。私の思いは、全職員が組織一丸となって厳格に差し押さえ、公売等の滞納処分を執行して、徴収率の向上に努めていきたい。

■市民生活部長答弁：平成 19 年 2 月と 6 月に戸別訪問して徴収業務を実施した。

滞納状況（収入未済額）

学校名	平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年
高萩小			3 名 (104,700 円)	4 名 (72,200 円)
秋山小	1 名 (16,600 円)	7 名 (148,800 円)	10 名 (324,480 円)	8 名 (277,400 円)
東小		1 名 (7,600 円)	2 名 (64,600 円)	3 名 (45,600 円)
高萩中		4 名 (35,800 円)	5 名 (123,200 円)	11 名 (229,800 円)
秋山中			3 名 (143,500 円)	

合計で、62 名、1584,280 円滞納があったうち、徴収成果は 5 校分で、186,036 円であった。

今後も、納入依頼文書の送付、回数及び未納世帯への戸別訪問を増やすということであった。

卒業したものに対しては、在校していた学校が滞納整理をすることになっている。兄弟がいる場合はその学校で滞納整理をする。

■市民生活部長答弁：卒園したものの保育料については他の滞納者と同じ、臨戸訪問などの徴収方法で回収に努めている。



## ＜差し押さえ物件の状況＞

■質問：差し押さえた7つの物件がどうなっているか。

■市民生活部長答弁：国民健康保険税の滞納において、差し押さえた7件中2件は収納となっている。

■総務部長答弁：市税の滞納において差し押さえた物件は、

○不動産が5件（1,329万1000円）そのうち解除となったのは1件、128万8000円。

○確定申告の還付金19件（57万2000円）

○預金差し押さえ10件（185万2000円）

## 2、赤浜地区TK2区画売却に伴う市の損失補てん

■質問：企業誘致を推進しているが、この区画が売れると、値下げした分償還されて、大変な損失を負うことになるがどこから補うのか？

■総務部長答弁：現在の譲渡価格1万2750円（1平方メートル当たり）×8万4,923.34平方メートル  
＝ 約 10億8,277万円

平成19年5月末における借入金残高・・・約 18億5,619万円

一部代替用地・・・1,576万円を差し引いて 市の損失補てん額 7億5,766万円

検討中であるが、例として、土地開発公社の債務超過分を、市の一般会計からの補助金と無利子貸付金として整理する方法を考えている。

## ■川の整備についてー谷地川、中江川ー

### 1、谷地川 大和町の南銀座から水戸信用金庫を経て、関根川まで続いている川

■質問：ボックスカルバート（コンクリートのどぶ板のようなもの）と、大きな鉄板が交互に置かれているが、鉄板がかなり傷んできているのと、ガタガタ音が激しいこと、悪臭が発生し、周辺住民が困っている。側溝の掃除等、定期的な管理をしていただきたい。現在の対応はどうなっているのか？消毒液等の検討もしていただきたい。



■建設経済部長答弁：

谷地川の都市下水路は、まだ、公共下水道に接続されていない家庭の生活雑排水が流入している状況で、そのため汚泥の堆積等によって臭気を発している。住民からの苦情があったため、西側について土砂の堆積状況を調査したところ、泥だめの部分にはあったが、水路部分にはなかった。東側についても同様の調査を行う予定である。がたつきのあるふたは、現在交換の準備中。今後も適正な維持管理に当たってまいりたい。

### 2、通称 中江川 安良川の神宮司団地より安良川岸を抜けて花貫川に入る導水の川。

■質問：

現在は461号線の道路整備によって、ボックスカルバートでふたを閉めてあるので、わかりにくくなっているが、その水路が大雨になると溢れ出し、水が逆流したり、周辺の田にごみが流れ込んでくる。昨年、周辺住民からバイパス導入の要望書が出されているが、それについての対応はどうなっているのか？大部林業製材所から、サティに向かう付近に3箇所合流する部分があるので、そこを拡張するといったのかなと思うが、そのあたりの下流のほうの整備についてはどうなっているか？





■建設経済部長答弁： 昨年の要望書は、中江川水路の洪水対策として、準用河川の境川に分流できないかという要望内容だったが、中江川水路が境川のほうの河川流域面積に含まれていない、流域面積のカウントをしていないので、難しい。中江川水路の流下能力を調査して、洪水時に氾濫する箇所を改善検討していきたい。高萩友部線という県道があるが、その中に暗渠で花貫川に直接流れている水路があって、その流末の断面が小さいのではないかという指摘もある。県の土木事務所、高萩土木事務所にも要望しているが、地元の方とよく協議して取り組んでいきたい。



撮影：平成19年7月15日 正午

## ■茨城県県税徴収率対策

県に代って、市町村が徴収する個人県民税の徴収率が低い市町村に対し、

### 県からの補助金削減！

茨城県の個人県民税の徴収率は、全国平均を2.55%下回る88.94%で、都道府県別で39位と低迷している。そのため、県では、全国上位水準への徴収率向上を目指し、徴収率の低い市町村に対し、減収分に応じて補助金削減する方針を固めた。現在は、徴収率の高低に関係なく補助金が出ているが、今後は徴収率が低いとペナルティを課せられる。市民の皆さんがきちんと個人県民税を納めていただかないと県からの補助金が出ず、市の財政が苦しくなります。徴収係の努力も去ることながら、個々の協力もお願いしたいと思います。

## ■ごみ処理について

平成19年5月25日 高萩市長から日立市長へ自治体としての安定的なごみ処理の責務や困難な財政状況などから、新たなごみ処理施設稼働まで、運転管理に支障が生じない範囲で家庭系可燃ごみの処理について文書をもってお願いした。

平成19年7月17日 日立市議会において本市の窮状をご理解いただき、高萩市の家庭系可燃ごみを新ごみ処理施設の整備が完了する平成22年3月31日まで受け入れることが了承された。7月18日付けで日立市長より、引き受ける内容の回答文書をいただいた。ごみ処理委託料は、**23,940円/トン**（焼却残渣の処理を含む）。

## 吉川の考察

河川の整備については、今回の台風被害を含め、不具合のある箇所を確実に洗い出し、担当者及び市長は、被害状況について、事後調査ではなく、実際に災害現場を自分の目で確認して、状況把握に努めていただきたいと思います。当事者がどんな状況になっているか、雨が一番ひどい、そのときでないとはわからないはずです。大きな災害がいつ起こるかわかりません。台風の季節はまだこれからです。迅速な対応を進めていきたいと思っています。

ごみ処理については、施設ができるまでの間、日立市に受け入れていただけることになりました。やはり、家庭系可燃ごみについては行政が責任を持って処理すべきであるという考えから行くと、現状のように、いくら安くてもすべてのごみを民間に委託してしまうよりは望ましい形でしょう。しかも今回の日立市の委託料は、現在の民間委託の単価に比べてかなり安くなっています。事業系ごみに関しては、引き続き民間にお願いするとしても、少しでも公共で処理するようになり、ごみ処理施設が高萩市として建設されるまでの間、何とかとり繋いでいけそうです。

一方では、またしても市職員の不祥事が発覚しました。高萩市民間交通指導隊基金から1,185,270円も使い込みをし、本人は懲戒免職処分となっています。花貫クリーンセンターの件、税務課職員の使い込み、そして今度の事件。税の徴収をどんなに努力しても、何にもなりません。監査は、自分のパソコンで通帳をなおし、ごまかしてきたそうです。こうならないためにも**職員の人事評価システム**を早く構築させ、柔軟性のある人事異動を行うことが重要ではないかと考えております。いずれにしても、一人ひとりのモラルをもっと向上させていただかないと、今の状況を打破できないのではないのでしょうか。